



若竹だよい



運営基本理念

報四恩

父母の恩・社会の恩

郷土の恩・大自然の恩

【私たちの願い】 ①よろこんで与える人間となろう ②いのちを大切にする人間となろう
③こころ静かに考える人間となろう ④使命に生きる人間となろう ⑤規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

法人の社会貢献事業 ①四国八十八カ所巡礼者無料宿泊&お接待 ②講演会・シンポジウム等

【巻頭言】

謹賀新年

「空へ 若竹のなやみなし」

園長 宮竹 恒

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中、多くの方々にご支援を賜りましたことに心より御礼申し上げます。

去年は、新型コロナウイルスの影響で、生活様式が変わり、様々な活動や行事に影響を受けました。そのような中、振り返ってみますと、学びの多い一年でもあったと思います。

学校登校、買い物、夏祭り等の行事が出来なくなることを通して、普段あまり考えることなく生活していた日常の大切さを実感することも多くありました。

当たり前に出ていたことが出来なくなった時、新しいことを考えるチャンスでもありました。子どもたちの希望を聞き、生活の見直しを図る機会にもなりました。

新しい年を迎えるにあたり、生かされていることへの感謝、社会の中で生きることが出来ることへの感謝、大自然に守られていることへの感謝から始めたいと思っています。様々な環境の変化があったとしても、工夫をして、より良い一年にしたいと思います。

日々、多くの方々に支えられていることに感謝しつつ、職員と共に子どもたちが笑顔で成長できるよう精進してまいります。

本年もご指導、ご鞭撻を賜りますよう何卒宜しく願い申し上げます。一了一



栗田良則氏より寄贈

学園の玄関前に「空へ 若竹のなやみなし」の句碑があります。

自由律俳人種田山頭火が、故郷の山口県で作った句です。

令和2年12月、栗田良義則氏が句碑から拓本し、掛け軸を作成し寄贈してくださいました。

新年に向け、家族療法棟の床の間に飾らせて頂きました。

昨年から世の中が大きく変わり、変化を求められています。しかし、変わらず大切にすべきこともあります。

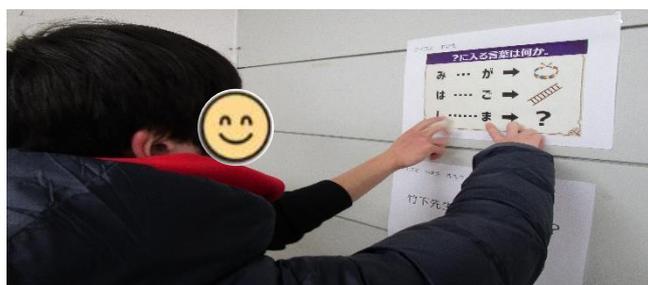
子どもたちが、竹のように苦楽の中で無数の節を作り、コツコツと努力をして根を張り、空に向かって真っすぐに成長していくことを願っています。



12月24日に、クリスマス会を行いました。

今年は、学校一階ホールと会議室を使ってクイズラリーをしました。小学生用と中学生用のクイズをそれぞれ8

つ用意し、クイズに正解すると、手作りのカ



ードをプレゼントしました。8枚のカードを全部集めるように、頑張って全員が全問正解出来ました。

クイズラリーの後は、おやつを食べました。



各自に、かわいいクリスマスケーキとお菓子の詰め合わせを、ご寄付でいただき、みんな大喜びで仲良く食べました。



クリスマス会の最後は、ビンゴ大会をしまし

た。ドキドキしながらビンゴカードを見つめる子どもたちの姿に、職員も全員に景品が当たって欲しい気持ちになりました。リーチになった子どもたちの次の番号を待つわくわくした表情が印象に残っています。

また、ビンゴになり、自分の景品を貰った後も、友達がビンゴになるのを応援する子どもの様子も見られ、思いやりの気持ちももてるのはすごいなと思いました。



今年は、コロナの関係で、サンタさんも外出ができず、園長サンタさんが、代行してクリスマスプレゼントのお届けしました。もちろん、マスクサンタでした。

プレゼントを貰った子どもたちは、みんな幸せそうな表情をしていました。



今年は、コロナで学園での行事が、軽減されました。子どもたちは、クリスマス会はないと思っていたようです。換気に気をつけながらも、子どもたちの積極的に活動に取り組んでくれる姿や、楽しそうな表情をたくさん見ることができ、開催できてよかったと思いました。

青峰・若竹学級だより

音楽の時間

火曜日の5校時に音楽の専科の先生の指導の下、音楽の授業を行いました。

小中学生全員でいろいろな歌を歌い、2部合唱にも挑戦しました。



道徳の授業

青峰学級では中学生全員で道徳の授業を行っています。3学年混成のグループ編成とすることで多様な意見の交換ができています。どの生徒も真剣に考え、自分の意見をま



とめることができていました。



調理実習

小中学校合同で調理実習を行い、少人数グループで団子づくりをしました。自分のものは自分で最後まで作りましたが、水加減が難しく、水を入れすぎて団子にならなかったり、水が少なすぎて硬くなったりした人もいました。最後にはお汁粉やきな粉に入れておいしく食べることができました。



面接練習

中学3年生は高校入試に向けて準備を進めています。試験対策としての学習はもちろんのこと、模擬面接を行って本番に備えています。



クリスマス飾り

小学校では大きなもみの木の絵を校舎1Fの壁に貼り、それに子どもたちが作った様々な飾りを取り付け、クリスマス飾りを作りました。



2学期末試験

11月最後の週に中学生は本年度3回目の定期試験となる2学期末試験を受けました。どの生徒も真剣な表情で集中して取り組み、日頃の学習の成果を発揮するべく努力していました。



2学期終業式

12月24日に2学期の終業式をしました。きちんとした姿勢で校長先生や園長先生の話を集中して聞くことができました。

お正月恒例 もちつき

28日に毎年恒例の、餅つきを行いました。神様に捧げる鏡餅とお正月に食べる餅を、用意しました。学園の餅つきは、石うすと杵で行います。



ペタンペタンと年に一度しか聞けない餅つきの音が心地よく今年も聞こえてきました。

まず職員が、餅を杵で捏ね、子どもが、10回ずつ餅をついて丸めていきます。



もちろん、高松市ならではのあん餅もつくりました。

お昼ご飯に、ちょっと早いお雑煮をいただきました。



職員紹介



11月1日より四恩の里で働かせて貰っています看護師の松崎誠二と言います。宜しくお願い致します。

12月行事

14日、15日	誕生日ケーキづくり
22日	包丁の使い方勉強会
24日	クリスマス会
28日	餅つき、防火訓練
14日、21日、23日	買物外出

在籍人数 令和2年1月1日現在

区分	県内(人)	県外(人)	合計(人)
小学生	10	2	12
中学生	10	3	13
合計	20	5	25

ご寄付ありがとうございます

平田 行久 様	そば沢山
佐藤 秀樹 様	りんご沢山
たまや 様	食品沢山
(株)三野設計 様	お菓子沢山
(株)ヒカリ 様	お菓子沢山
大塚歯科 様	本
(株)高岸工務店 様	お菓子沢山

編集後記 チュー学3年生は、モー高校生になり巣

立っていきます。残り3か月、たくさんの思い出を一緒に作っていきましょう。

来年は、今年よりモーっと良いとしになりますように。 大室

第321発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192

TEL 087-882-1000 FAX 087-882-1160

ホームページ <http://4on.or.jp>

Eメール wakatake@4on.or.jp

編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 宮竹 恒

